

令和7年度 地方公共団体による再犯防止の 取組を促進するための協議会(中部ブロック)



愛知県地域生活定着支援センター
副センター長 泉原拓也

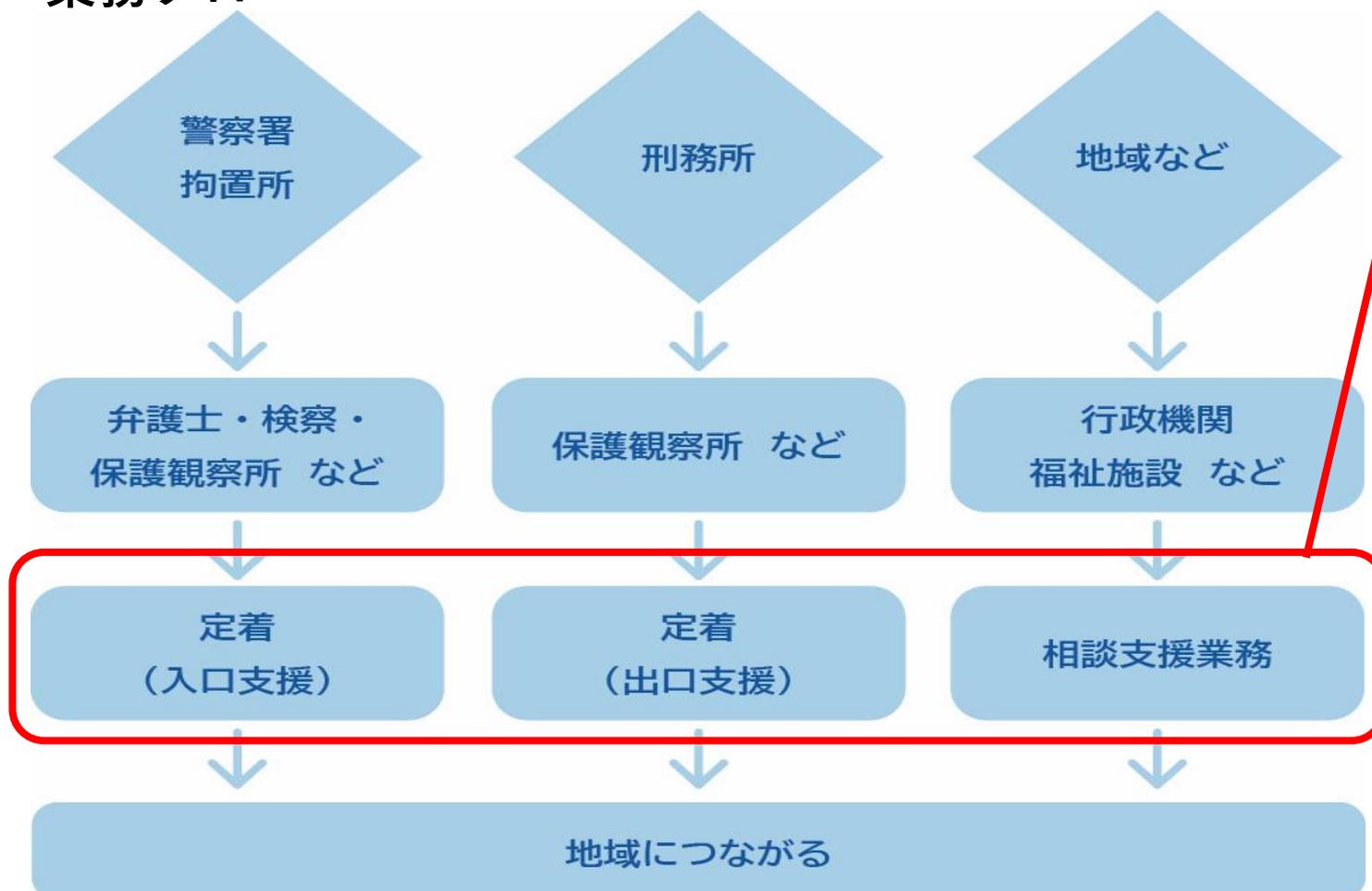
地域生活定着支援センターとは

対象:①矯正施設退所予定者、②矯正施設退所者、③身体を拘束されている被疑者又は被告人、④更生緊急保護の対象となる者のうち、次に掲げる者、ア:検察官が直ちに訴追を必要としないと認めた者、イ:罰金又は科料の言渡しを受けた者、ウ:刑の全部の執行猶予の言渡しを受けた者、⑤その他、センターが必要と認める者

事業:高齢又は障害により、福祉的な支援を必要とする犯罪をした者等に対し、各都道府県の設置する「地域生活定着支援センター」が、保護観察所、刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、留置施設、検察庁及び弁護士会、地域の福祉関係機関等と連携・協働しつつ、刑事上の手続又は保護処分による身体の拘束中から釈放後まで一貫した相談支援を実施することにより、その社会復帰及び地域生活への定着を支援し、地域共生社会の実現を図るとともに、再犯防止対策に資することを目的とする。

厚生労働省ウェブサイト(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/kyouseishisetsu/index.html) から参照

<業務フロー>



定着支援センター



愛知県地域生活定着支援センターの紹介

○ 受諾法人名 : 特定非営利活動法人 くらし応援ネットワーク

【受託事業】

愛知県地域生活定着支援センター
名古屋市立ち直り支援コーディネート機関
愛知県就労準備支援事業

【居住支援事業】

愛知県住宅確保要配慮者居住支援法人
日常生活支援住居施設事業
岡崎市終活応援事業（協定締結事業者として指定）

【障がい福祉事業】

相談支援事業
就労移行支援事業
就労継続支援B型事業
生活介護事業
共同生活援助事業

【その他の事業】

名古屋保護観察所の自立準備ホーム登録
協力雇用主
保護司(法人職員4名登録)



○ 開所日 : 平成22年(2010年)4月

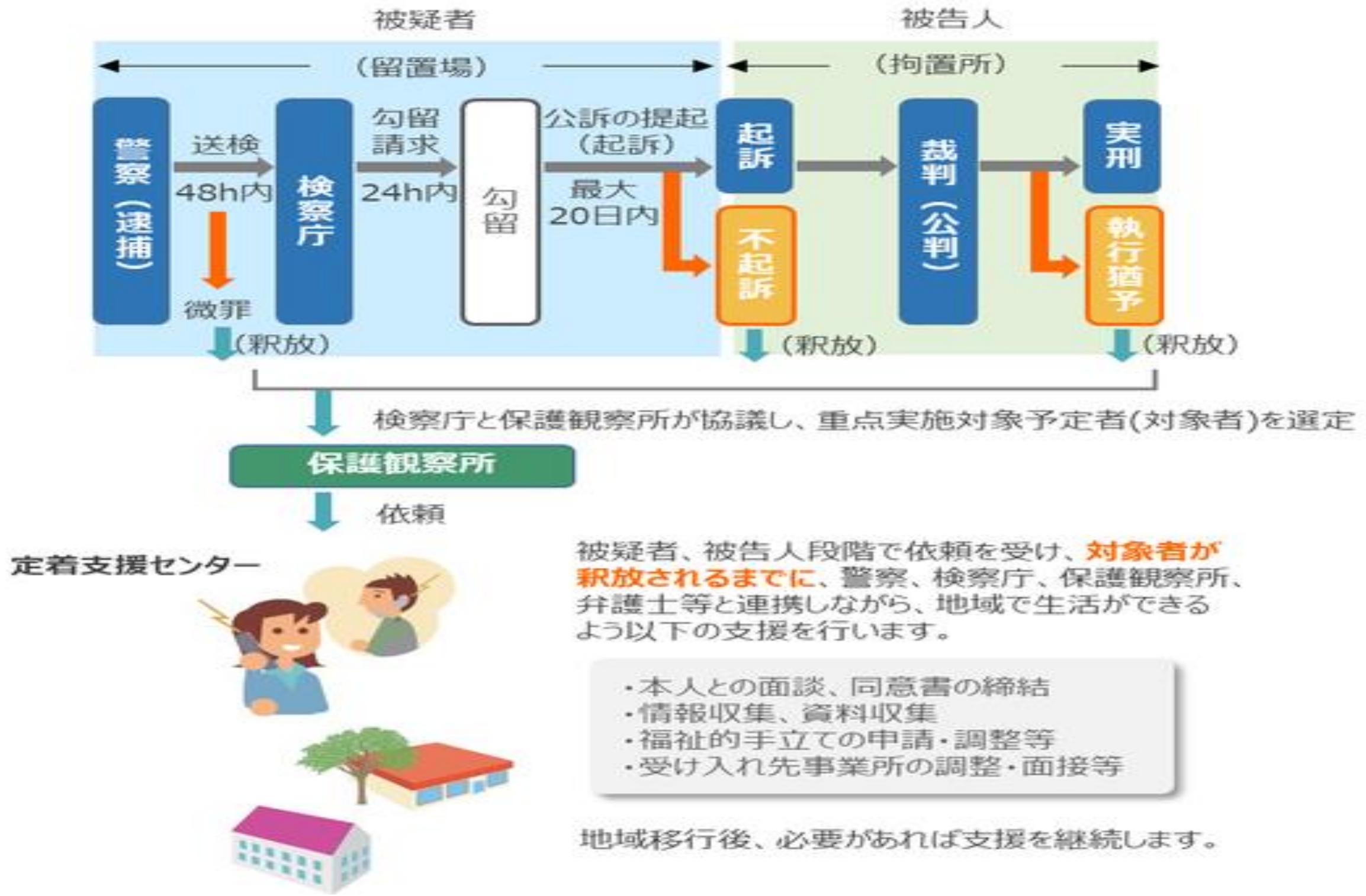
○ センター職員配置 : センター長1名(兼務)、副センター長1名(兼務)、主任相談員2名(専従)
相談員4名(専従)、相談員3名(兼務)、非常勤職員2名(専従1名、兼務1名)
合計 13名(常勤換算9名)

○ 開所時間 : 月～金 9:00～18:00

○ 事務所住所 : 愛知県名古屋市熱田区金山町1丁目8-13 彫清ビル南館501

被疑者等支援業務とは

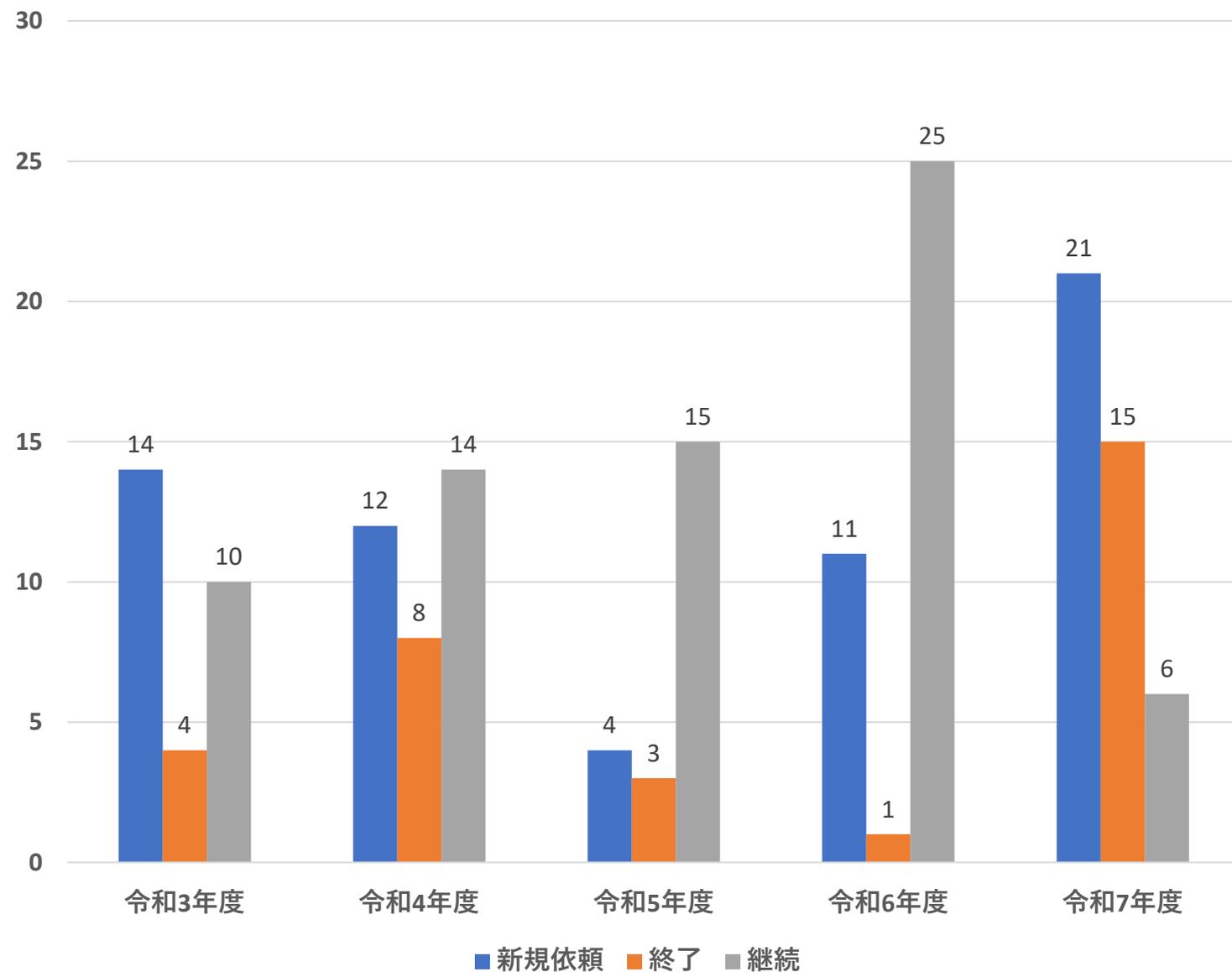
【被疑者等支援業務 業務フロー】



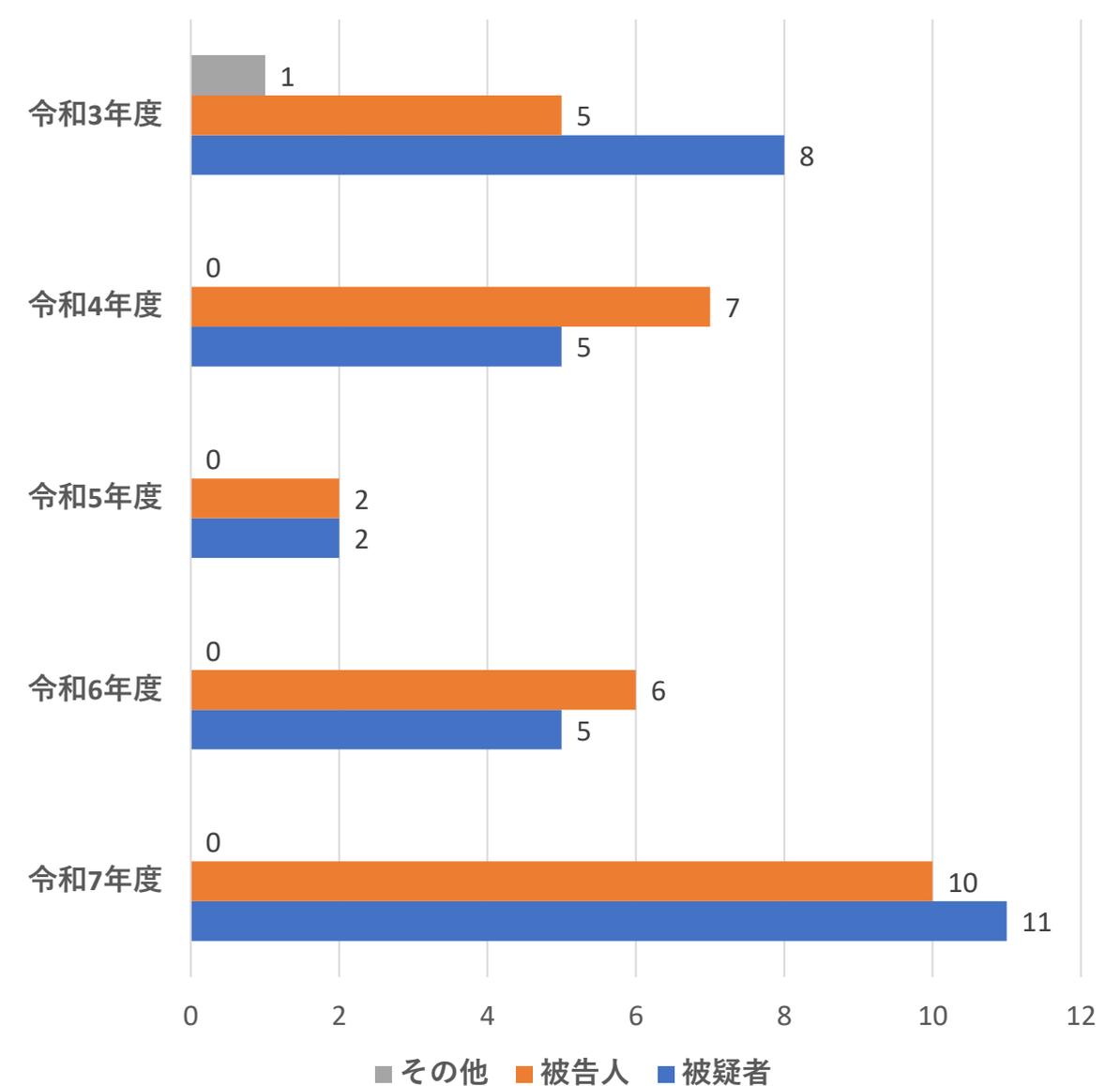
全国定着支援センター協議会ウェブサイト(<https://zenteikyo-jimu.jimodofree.com/>) から参照

被疑者等支援業務の実績(愛知県)

愛知県地域生活定着支援センター
被疑者等支援業務の実績
支援件数



愛知県地域生活定着支援センター
被疑者等支援業務
新規依頼における対象者の種別(年度別)



※令和3年4月～令和7年11月末現在での支援状況でデータは算出

被疑者等支援業務の事例(愛知県) ①



| | |
|-------------|------------------------|
| 対象者名 | X |
| 年齢 | 20代前半 |
| 手帳 | 療育手帳(B判定) |
| 障害名 | 知的障害・発達障害の疑い |
| 罪名 | 詐欺 他人名義のクレジットカードを使用 |
| 支援開始段階の本人状況 | 警察署に身柄勾留中 被疑者 |

※個人が特定されないよう、事例の一部を改変しています。

・対象者Xの国選弁護士から愛知県地域生活定着支援センターに相談依頼書で支援依頼がある。

※平成27年度：**相談依頼書**の定型書式の運用を開始。
(インテイクシートのさらに簡易版のようなもの)

(愛知県弁護士会のHPから同弁護士会会員のみダウンロード可能な様式)

愛知県地域生活定着支援センター行
FAX: 052-253-6032 (TEL: 052-253-6031)
※個人情報管理のため、必ず事前に電話してからFAX送信してください。

定着支援センター記入欄です。記入しないで下さい。
相談依頼書 受付者:

| | |
|-----|-----------------|
| 依頼日 | 令和 年 月 日 () |
| 依頼者 | 所属 () |
| TEL | () - FAX () - |

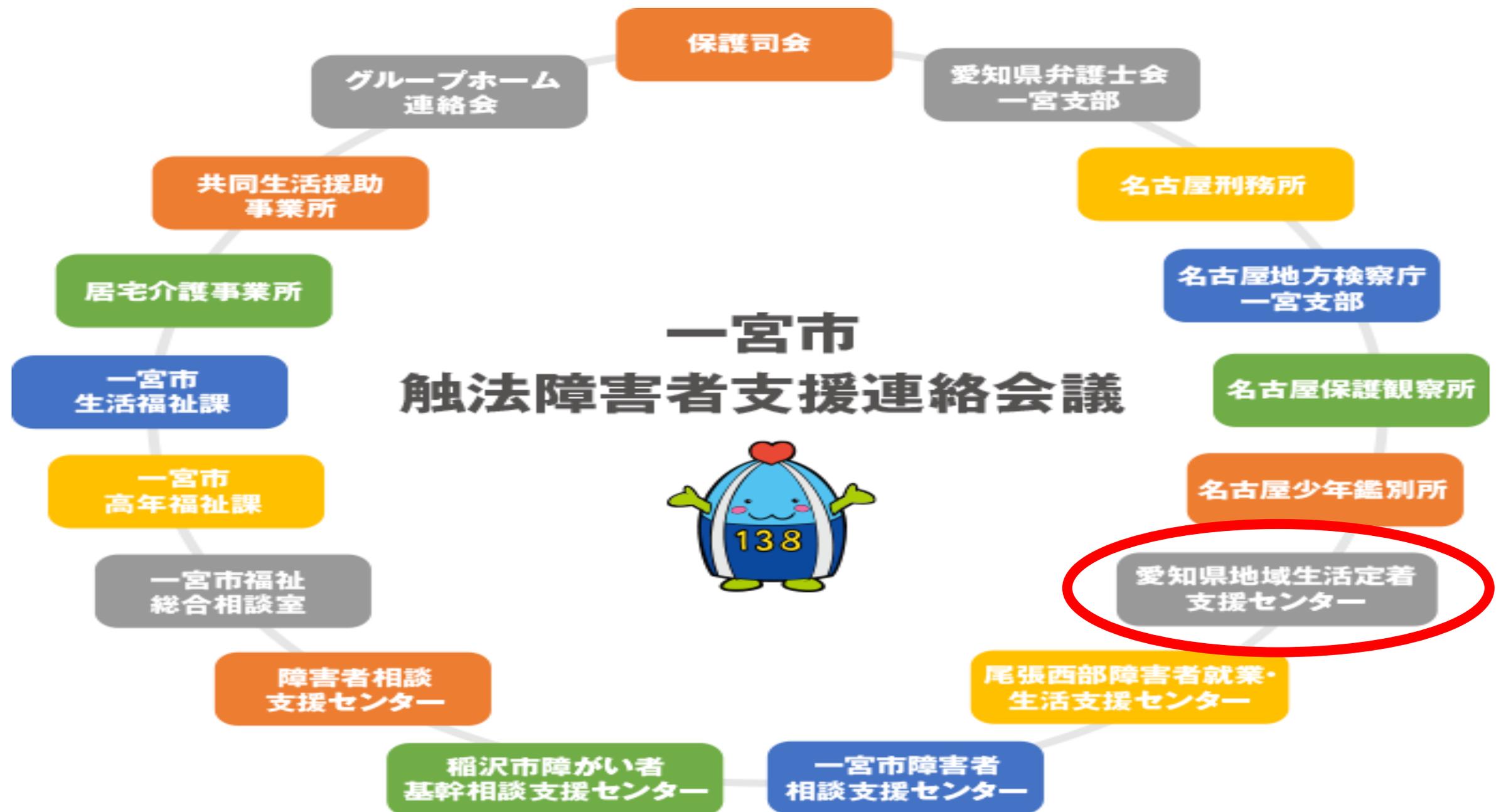
※依頼後、センターから詳細をお聞きした後にお返事いたします。

| | | | |
|---------------|--|-------|-------|
| 対象者氏名 | 性別 (男・女) | 生年月日 | 年 月 日 |
| 住民票所在地 | | | |
| 本籍地 | | | |
| 逮捕年月日 | 年 月 日 | 逮捕市町村 | |
| 罪名の嫌疑 | | | |
| 犯罪概要 | | | |
| 罪の認識 | □認めている □否認している(どのように?) () | | |
| 勾留場所 | | | |
| 起訴年月日 | 令和 年 月 日 () / 未定 | | |
| 初公判年月日 | 令和 年 月 日 () / 未定 | | |
| 前科 | | | |
| 前歴等 | | | |
| 受刑歴 | □有り □無し (刑事施設・少年院歴がある場合は施設名を記載願います) | | |
| 法的に見た本人の状況 | (例:借金問題、家賃滞納、土地名義に関する問題、遺産相続問題等様々な問題をご記入願います。) | | |
| 本人の同意(複数可) | □センターの支援について、理解をしたうえで同意されています。 □福祉の支援について、理解をしたうえで同意されています。 □同意されていますが理解の程度が不明なので、再度説明が必要と思われる。 □本人ではなく、家族の同意です。 □その他() | | |
| 接見時の様子(本人希望等) | 意思の疎通の度合い □とてもしっかりしている □一般レベル □ある程度の会話は可能 □話が通じない (接見時の様子、本人のこだわり、性格等、わかる範囲内で細かくご記入願います。) | | |
| センターに依頼する事 | | | |

| | |
|--------------|--|
| 療育手帳(愛護手帳) | □有り(発行市町村:) 等級:) □無し |
| 身体障害者手帳 | □有り(発行市町村:) 等級:) □無し |
| 精神障害者手帳 | □有り(発行市町村:) 等級:) □無し |
| 障害支援区分(介護認定) | □有り(発行市町村:) 等級:) □無し |
| 年金 | □有り(年金の種類・年金額:) □無し |
| 生活保護受給 | □有り(実施市町村:) □過去に受給歴はあるが、現在は無し □一度も受給歴はない |
| 所持品 | (身分証) (衣類、靴) (その他) |
| 所持金 | (現金) 円 (口座預金) 円(金融機関名:) |
| 現在症 | |
| 服薬状況 | |
| 既往歴(入院歴) | (例:25歳時に交通事故で右腕骨折、●●病院に●ヶ月入院。 68歳時 糖尿病) |
| かかりつけ病院 | |
| 身体状況 | 身長 cm 体重 kg 視力(右) (左) 聴力(右) (左) 喘息 □有り □無し アレルギー □有り() □無し てんかん □有り □無し 皮膚疾患 □有り() □無し |
| 自力歩行 | □可能 □不可() |
| 文身 | □有り(□本格的 □いたずら彫り) (文身のある箇所へしるしをつけてください) □無し <反社会的集団との関わり> □有り(団体名: 加入期間:) □無し |
| 薬物使用歴 | (使用期間、薬物の種類等、細かくご記入願います。例:35歳~40歳まで覚醒剤を乱用。薬物による後遺症あり。) □有り □無し |
| 親族 | (連絡のとれる親族がいる場合は、連絡してもよいか確認したうえで連絡先もご記入願います。) (構成) □裕福 □普通 □貧困 □不明 (経済状況) |
| 出身地 | 小学校(特殊学級 □在籍(年生~ 年生) □在籍していない) 小中学校(特殊学級 □在籍(年生~ 年生) □在籍していない) |

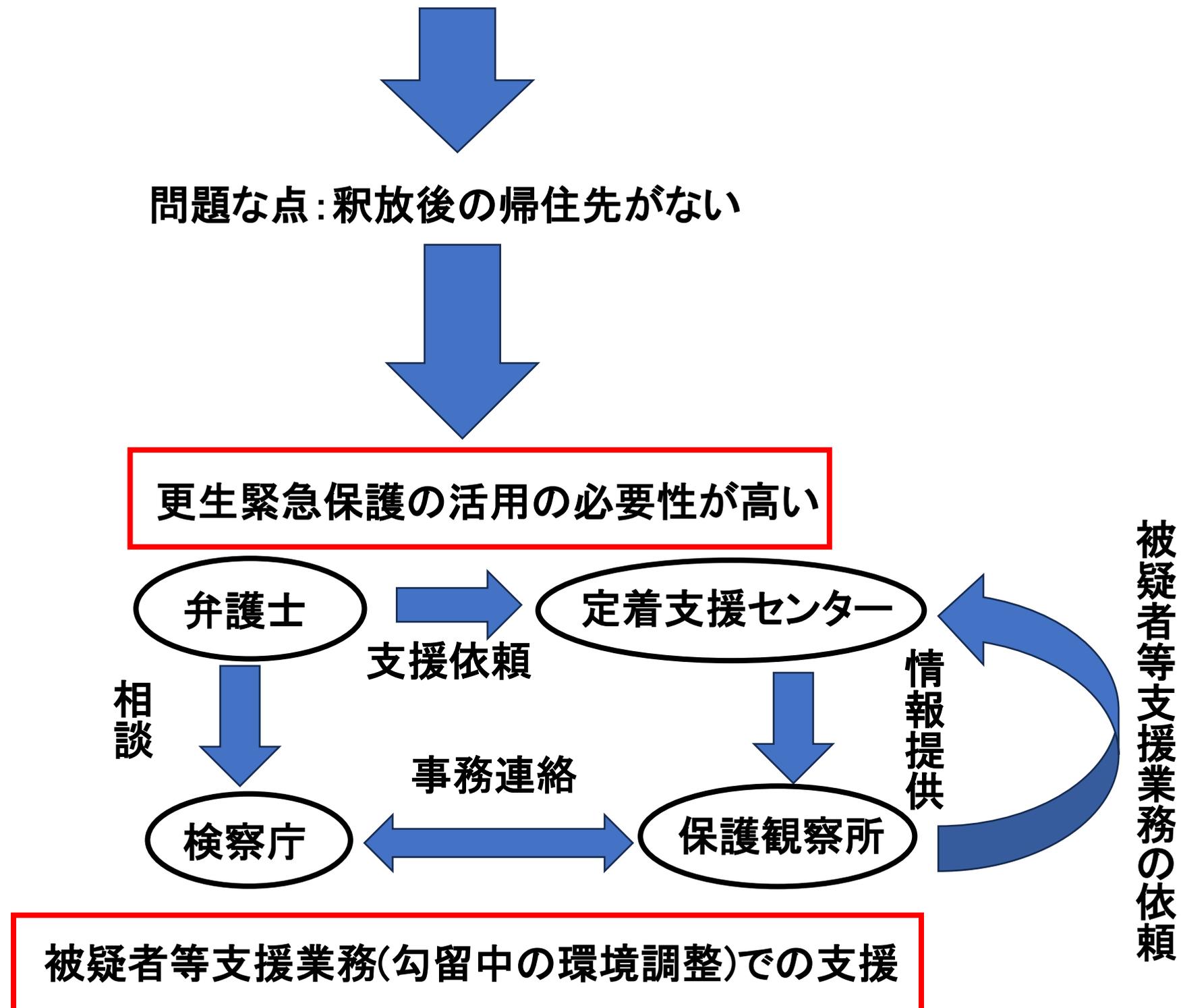
被疑者等支援業務の事例(愛知県) ②

○対象者Xには、逮捕前に支援者がすでにいた。
また、対象者Xが逮捕前にいた地域である愛知県一宮市では、自立支援協議会の中に「**触法障害者支援連絡会議**」という会議体があり、**検察庁・保護観察所・愛知県弁護士会・定着支援センター**が一宮市の自立支援協議会の触法障害者支援ネットワークに入っている。



被疑者等支援業務の事例(愛知県) ③

○対象者Xは、逮捕前に住んでいた障害者GHをすでに退所。Xは逮捕以前も、一宮市の自立支援協議会に参加している障害者GH等の支援を転々としており、帰宅できる施設(住まい)がなかった。



被疑者等支援業務の事例(愛知県)

④

被疑者等支援業務で支援が決定



保護観察所の調整で名古屋市の障害者GHが登録している自立準備ホームへの入所が決定



釈放

愛知県地域生活定着支援センターが対応



更生緊急保護期間は自立準備ホームで生活する



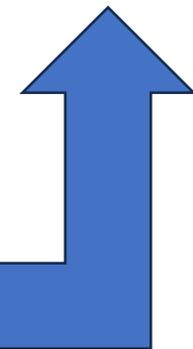
更生緊急保護期間中に障害者GHへの移行支援を行う



入所していた自立準備ホームが運営する障害者GHに入所



現在も再犯せず、社会で安心・安全に生活している。



ご清聴ありがとうございました。

